

令和〇年〇月〇〇日

薩摩川内市長 様

申請者 所在地 薩摩川内市 〇〇町1234  
名称 〇〇林業  
代表者 役職名 〇〇 〇〇

林業用燃油高騰対策支援事業補助金交付申請書

林業用燃油高騰対策支援事業補助金について補助金の交付を受けたいので、林業用燃油高騰対策支援事業補助金交付要領第6条の規定により、下記のとおり申請します。なお、本申請内容に虚偽があった場合には、補助金の支給取消し及び返還に異議なく応じます。

記

1. 交付申請額

55,800円

2. 添付書類

- (1) 林業用燃油高騰対策支援事業実績書 様式第2号（第6条関係）
- (2) 納入日、燃料の種類、数量、販売者、購入者がわかる領収書等の写し、又は販売証明書 様式第3号（第6条関係）
- (3) 市内の山林・加工場で使用するために購入したものであることが証明できる書類等
- (4) 市税等の滞納がない証明
- (5) その他、市長が必要であると認めた書類

上記の「2 添付書類」(1)~(4)を提出してください。

また「(4) 市税等の滞納のない証明書」は、本庁（税務課）、各支所及び市民サービスセンターで取得できます。

（※記載後の本申請書を前述の窓口で提示いただければ、無料で発行してもらえます。）

林業用燃油高騰対策支援事業補助金実績書

1 補助金額

購入月	軽油納入数量 (L)	補助単価 (円/L)	補助金額 (円)
1月	200.0L		
2月	200.0L		
3月	200.0L		
4月	300.0L		
5月	200.0L		
6月	400.0L		
7月	500.0L		
8月	300.0L		
9月	200.0L		
10月	300.0L		
11月	200.0L		
12月	100.0L		
合計	3100.0L	18円	55,800円
交付申請額			55,800円

注 (1)軽油の納入数量は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで記入する。  
 (2)補助金申請額は1円未満切り捨てとする。

2 納入数量内訳（各機械ごとに記載）

使用機械の名称	所有者	用途	納入数量 (L)
ハーベスタ	自社	伐採作業	1000
プロセッサ	自社	伐採作業	1000
グラップル	リース	伐採作業	500
フォワーダ	自社	伐採作業	600
合計			3100.0L

注 (1)使用する燃油のうち対象とするのは、自力又は受託による木材生産と出荷に使用する高性能林業機械、積み下ろし用のフォークリフト等の軽油とする。  
 (2)使用する機械は保有、リース、レンタルを問わない。  
 (3)木材運搬用トラックは対象としない。  
 (4)同一の事業者が同一の事業内容について、他の補助事業と併用はできない。

## 販売証明書

申請者： ○○林業 役職名 ○○ ○○

令和7年1月1日から令和7年12月31日の間に、上記の申請者が林業用として使用するために購入した軽油の数量、販売額について、以下のとおり証明します。

購入月	販売数量（L）	販売額（円）税込
1月	200	○○,○○○円
2月	200	○○,○○○円
3月	200	○○,○○○円
4月	300	○○,○○○円
5月	200	○○,○○○円
6月	400	○○,○○○円
7月	500	○○,○○○円
8月	300	○○,○○○円
9月	300	○○,○○○円
10月	200	○○,○○○円
11月	200	○○,○○○円
12月	100	○○,○○○円
合計	3,100	

(販売会社)

○○○商事  
役職名 ○○ ○○

印

令和 年 月 日

薩摩川内市長 様

未記入で提出してください。

所在地 薩摩川内市 ○○町1234  
名称 ○○林業  
代表者 役職名 ○○ ○○

印

林業用燃油高騰対策支援事業補助金交付請求書

令和 年 月 日付け薩耕林第 号で交付決定通知を受けた林業用燃油高騰対策支援事業補助金について、林業用燃油高騰対策支援事業補助金交付要領第8条の規定に基づき、以下のとおり請求します。

1 請求金額 金 55,800 円

2 振込口座

金融機関名	○○銀行
本・支店名	○○支店
種別	普通 当座
口座番号	12345678
フリガナ	○○○○リングョウ ヤクシヨクメイ ○○○○
口座名義	○○林業 役職名 ○○ ○○